



まちに、夢を描こう。



路線バスで北九州のおすすめビュースポットへ！

～皿倉山・和布刈への回遊性を向上し、北九州の観光需要を促進します～

西鉄バス北九州(株)は北九州市と連携し、2021年12月17日(金)～2022年2月28日(月)までの間、北九州の2大ビュースポットである皿倉山・和布刈への回遊を向上させる取り組みとして新路線の期間限定運行および既存路線の増便、ラッピングバスの運行を行います。この取り組みは、観光庁の補助事業を活用した実証運行です。

- 新型コロナウイルスの影響により観光需要が落ち込んでいる中、観光地としての魅力向上および幅広く観光客誘致を図るため、北九州市と西鉄バス北九州(株)では、交通を軸とした観光における地域への誘客促進や付加価値向上を目指す取組を連携して行っております。
- 今回の取組では、北九州市民および観光客をターゲットに、「日本新三大夜景都市」のシンボルである皿倉山からの夜景を楽しんでいただくため、小倉駅・砂津および引野口から「高速皿倉山ケーブル」バス停までのバスを1日3往復運行します。バス停から徒歩2分の「皿倉山ケーブルカー山麓駅」でケーブルカーに乗り継いでいただき、気軽に展望台まで行くことができます。なお、小倉方面へお戻りの際は、当該便の他にも当バス停に停車する西鉄高速バス「いとうづ号」もご利用いただけますので、時間を気にせず夜景を楽しんで頂けます。
- また、門司港レトロだけではなく、和布刈公園からの関門橋や関門海峡などの絶景も楽しんでいただくため、門司港駅から和布刈までのバスを増便し、概ね30分おきに運行いたします。今回のバスの増便をとおして利便性の向上を図り、門司港レトロ地区と和布刈の回遊性向上へつなげてまいります。なお、2022年1月には門司港レトロをモチーフにしたラッピングバスを地元まちづくり団体や行政からなる団体「門司港レトロ倶楽部」の協力を得て運行し、魅力ある門司港レトロ地区のPRを行ってまいります。
- 同社は今後も、バスを活用した様々な取組を通じて、地域活性化に取り組んでまいります。

■北九州への誘客促進に向けての取り組みの概要

1. 「皿倉山夜景」バスの運行

【運行期間】 2021年12月17日(金)～2022年2月28日(月)

【運行ルート】 砂津～小倉駅バスセンター④のりば～(都市高速)～高速皿倉山ケーブル～引野口

※皿倉山ケーブルカーが運休の場合は当バスも運休します。毎週火曜と大晦日・元旦は運休

【運行便数】 6便(1日3往復)

【運賃】 530円(小倉・砂津から高速皿倉山ケーブル)、260円(引野口から高速皿倉山ケーブル)

【運行時間】

高速皿倉山ケーブル・引野口行					小倉・砂津行				
乗車のみ	砂津	15:00	17:00	18:30	の み 乗 車	引野口	15:35	17:35	20:15
	小倉駅バスセンター	15:04	17:04	18:34		可 能 乗 降	高速皿倉山ケーブル	15:42	17:42
可 能 乗 降	高速皿倉山ケーブル	15:26	17:26	18:56	降 車 の み		小倉駅新幹線口	16:02	18:02
の 降 車 のみ	引野口	15:33	17:33	19:03		砂津	16:06	18:06	20:46

2. 門司港駅～和布刈間の臨時バス運行

- 【運行期間】 2021年12月17日(金)～2022年2月28日(月)
【運行ルート】 門司港駅～和布刈(74番と同じルート)
【運行便数】 24便(1日12往復)※通常定期便22便(1日11往復) 計46便(1日23往復)
※運行時刻は「西鉄グループホームページ」「にしてつバスナビ」で検索いただけます。
【運賃】 230円
※年末年始(12月31日～1月3日)は運休いたします。
※当臨時バスは通常デザインの車両で運行いたします。

3. 門司港レトロPRラッピングバスの運行

門司港レトロ地区の夜景を使用
〈車両イメージ〉



〈運行路線(予定)〉

	行先番号	路線名	主な運行区間
平日	5・92・93	小倉(中原)戸畑	戸畑(製鉄飛幡門)～大谷池・霧丘三丁目・サンリブ
土日祝	63・70・74	門司～戸畑	戸畑渡場～門司港レトロ・和布刈・田野浦

※車両運用の都合等により予告なく運行路線が変更となることがございます。

(参考) 皿倉山について

北九州国定公園にも指定されている帆柱自然公園の中心の山で、622mの山頂までは九州最長のケーブルカーとスロープカーでアクセスできる。山頂からは、関門橋、洞海湾など北九州市内や名所を一望できる。「日本新三大夜景都市」である北九州市を代表する夜景スポットである。

(参考) 和布刈公園について

北九州市門司区に位置する総面積37.1haの都市公園。広大な園内にはウォーターフロントエリアも含まれ、急流が渦巻く関門海峡や雄大な関門橋、行き交う船を間近に眺めることが可能。「和布刈第二展望台」は、関門海峡と関門橋を一望できる。

(参考) 門司港レトロ倶楽部について

地元まちづくり団体や民間企業、観光協会、指定管理者、行政などが連携し、かつ一体となって観光まちづくりに取り組み、門司港レトロエリアの観光振興及び地域の活性化を推進していく事を目的に結成。平成7年の発足以来、門司港エリアの公共空間を活用し、キャンペーンやPR活動などのソフト事業を展開。

本件に関するお問い合わせは、西鉄お客さまセンター(TEL:0570-00-1010)まで